

おもな学校行事予定(1月~3月)

	大学	高等学校	中学校	小学校
1月	9(金)~16(金) 補講期間 19(月)~30(金) 後期試験 17(土)、18(日) 大学入試センター試験 19(月)~20(火) 後期レポート試験(提出期間) 31(土)~2月2日(月) 法科大学院入試 31(土)~3月30日(火) 春期休業	9(金)、10(土) 推薦テスト 13(火) 始業式 19(月)~24(土) 文化部発表会 25(日)~30(金) 入学願書受付	8(木) 始業式 9(金) 国際学級入学試験(第1回) 19(月)~24(土) 文化部発表会 20(火)~23(金) 入学願書受付	8(木) 始業式 国際学級入学試験願書交付
2月	11(水)~14(土) A方式入試(工・文・経・法学部)	2(月)~5(木) 帰国子女入学願書受付 10(火) 入学試験 14(土) 帰国子女入学試験 19(木) マラソン大会	1(日) 入学試験 12(木)~18(水) 国際学級入学願書受付(第2回) 19(木) 耐寒健歩会 25(水) 国際学級入学試験(第2回)	20(金) 小学校枯林忌
3月	19(金) 学位授与式	1(月)~5(金) 年末テスト 1(月)~12(金) 高2編入学試験願書受付 6(土) 卒業式 13(土) 高2編入学試験 17(水) 終業式・保護者会	2(火)~5(金) 学年末テスト 15(月) 球技大会 16(火) 終業式・保護者会 17(水) 卒業式	2(火) 国際学級入学試験願書締め切り 6(土) 国際学級5年入学試験 18(木) 卒業式 19(金) 修業式・教室移動

2月21日(土)は学園創立者・中村春二先生の命日です。先生は枯林という雅号を持っておられました。成蹊学園では先生の命日を「枯林忌」として先生をお敬びしています。



早梅



自画自賛絹地色紙



船田一雄氏宛書簡

「岩崎小弥太書簡・遺墨」展

成蹊学園の初代理事長、岩崎小弥太氏は中村春二先生、今村鑿三氏と並び学園創設者のおひとりです。実業家としてだけではなく文化事業にも傾注されました。

今回の特別展で展示している中村春二先生宛書簡二〇点のほかにも、書簡や遺墨を貴重史料として学園史料館で保存しています。

右上の書簡は一九四五(昭和二〇)年八月一日熱海から三善理事長の船田一雄氏宛に終戦を迎えた自身の心境を綴ったもので、小弥太氏の人柄を彷彿とさせる内容です。

中央の色紙は、茶碗の自画(彩画)に「一服の白濁酒をのむ秋の夜」

於見南山荘 巨陶(朱印)

との句があります。見南山荘は岩崎家箱根別荘で、この敷地の半分強は成蹊学園に譲り、現在は箱根寮が建っています。

色紙に描かれた茶碗は現在、父弥之助氏がおこした静嘉堂文庫美術館所蔵で重要美術品の「御所丸茶碗 黒刷毛目」と思われます。

小弥太氏の少年時代の号は「東海」、成年後は「竹浦」、俳句をはじめてからはもう「俳号を」巨陶」といって、「これは高浜虚子が選んだ「古陶」を自ら改めたものといわれています。

虚子を師として、最初の句集「巨陶集」を一九三六(昭和一一)年発表し、一九四四(昭和一九)年には「〇」句を載せた「早梅」を出版。また、学園史料館が保存している書簡にも句が付けられているものがあり、小弥太氏自身もときどきの心境を読み込んだ秀作が残っています。

これらの史料は、成蹊学園史料館一階中村春二先生記念室で二階ロビーにて特別展示を行っています。ぜひおののびのびとご覧ください。

四大戦優勝で喜びいっぱいの学生達



成蹊大学、四大戦総合優勝!  
~24年ぶりの10度目の総合種目制覇~

[ CONTENTS ]

- 2 理事長あいさつ
- 4 四大戦特集
- 6 法学部創立35周年記念 / 安倍晋三氏講演会
- 7 大学の近況
- 8 大学就職特集
- 10 中学・高等学校の近況
- 11 小学校の近況
- 12 保健管理センターから
- 13 ホームページガイド(学園情報センター)
- 14 データに見る成蹊大学の實力
- 15 学園トピックス(フレンドシップ・コンサート / 擲祭)
- 16 学校行事予定(1月~3月) / 学園史料紹介

# 新年を迎えて

新年明けましておめでとうございませす。皆様新年なお気持ちで新年を迎えられたこと存じます。

昨年は経済の面では持ち直しの動きが見られ、金融機関の不良債権処理の進捗、株価の回復、米国経済の成長率上昇など明るいきざしが見られました。しかし地価の下落に依然として歯止めがかからず、構造改革も一筋縄では進まないなど、自律的な回復軌道には程遠いと言わざるを得ない情勢が続きました。政治・社会の面でも、東アジアは安定した状況にありましたが、イラク情勢は混乱の度を増し、平和到来にはまだまだ乗り越える難問が多いことを感じさせられました。

さて成蹊学園にとっては昨年も多忙を極めた年でありました。新たな創造に向けての将来構想が着々と実現に向地としては大学一号館・二号館のエリアが最適であるとの結論に達しました。立地については少し解説を加える必要があると思います。今後将来構想に沿って学園施設を充実させて行くためには、過去の貴重な財産である学園構内の一部再開発を行っていく必要がありますが、幸い若干残されている余裕のスペースをうまく使って、手順良く、ローコストで目的を達しなればなりません。こうした要請のなかで、学園は正面「本館」を補強して残すことを決めました。何と云ってもレイン力造りの本館は学園の歴史を体現する象徴であり、樺並木を前景とする風格に満ちた佇まいは成蹊の魅力を凝縮しているように感じられます。永久に保存できるものでは当然ありませんが、比較的経済的に耐震補強が出来る相同期間使用に耐えられそうですので、本館は保存することといたしました。一方一号館は利用率が必ずしも高くない、かつこれを再開発の起点とする一連の立て替えがスムーズに進められますので、このエリアを新大学図書館に当てることと致しました。なお一連の再開発に当っては、個々の建物のデザインがばらばらで、全体として

かつて行く中で、昨年のビッグイベントとしてはまず「法科大学院」の実現に向けての諸準備が進められました。我が国における司法改革は構造改革のなかの優先的な課題であり、法学教育に携わる成蹊大学としては、何としても司法改革の中心にある新しい法曹養成の教育改革に積極的に対応し、法学教育を一步発展させなければなりません。幸い昨年十一月に認可が得られ、主として法科大学院が入る西一号館が四月の開校に向けて鋭意建設中です。定員は一年生五十名、進学生だけでなく、社会人も広く受け入れ、成蹊らしい少人数教育、双方向型の実践教育を目指します。

将来構想の目玉である「国際教育センター」の構想が、関係教職員方の大変なご努力でまとめられました。語学見ると醜態だ、というようなことのないよう、成蹊出身でいま国際的に極めて評価の高い若手の建築家 坂本茂<sup>はらもと しげ</sup>先生のお力を借りることとしました。

話題はかわりますが、ご存知の通り、六月二十五日より中・高の校長に元三菱自動車工業副社長の谷正紀先生をお迎えしました。学内に適任者がいなかった訳ではありませんが、教育現場とのかかわりが薄くなることへの抵抗感が強く、それは理解出来るところであります。世間一般にも校長職は管理の専門家、それも競争原理に支配されている経済界から迎えるのは望ましいとの考えがあり、現に公立学校でもそのような例が散見され始めておりましたので、またとない適任者を得て踏み切った次第です。

格付会社のR&Iから「AA」の格付を取得しました。勿論教育内容ではなく、財務状況に関するものです。「AA」は経済界では、三菱重工や東京三菱銀行と同格であり、高い評価と想ってよいでしょう。通常格付は多額の借金や学債発行を計画している学校法人が、調達コストの軽減を狙って取得するものです。成蹊はそのような計画はありませんが、財務内容に関して



理事長 岸 暁

教育に偏しない国際理解をベースにしたコミュニケーション力の開発を目指し、小学校から大学迄学園縦断的な組織を目指しています。従来から学園縦断的な教育を理想に掲げておりましたが、具体的な形で実現されるのは初めてのことではないでしょうか。

新大学図書館(情報図書館)の構想も着々と進みました。現在の蔵書数は第三者の客観的評価を受け、長所は伸ばし、弱点は是正するために取得しました。今後定期的に更新して行く所存です。

大学学部学科再編が検討され、決定しました。経済学部は従来「経済学科」と「経営学科」で構成されておりましたが、本年四月から「経済経営学科」に統合されることとなりました。これは社会・経済の成熟に伴い、従来のように経済学と経営学と峻別された縦割りの学科編成より、両分野の研究を統合しつつ、「社会と環境」「組織と人間」「企業と戦略」「金融と会計」「経済と政策」といった具体的で今日的なテーマに沿って研究を進めるのが、将来の大学のあり方として相応しいと考えたからであります。

一方工学部は従来の5学科から、3学科に集約する方向で検討が進んでいます。これも従来の縦割りを出来るだけ是正し、同時に工学の基礎となる「理学」的科目に力を入れるという狙いで、理学的基礎科目に重点的に取り組む学科、情報処理に重点を置く学科、物造りに繋がって行く学科、の3学科に再編成する方向です。現有の教育戦力の効果的発揮で教育実績が

八六万冊ですが、年々の増加数を想定すると今のキャパシティでは数年もちまかせん。一方IT化の進展で電子化された資料に対する学生のニーズは高まる一方です。その中で在来型の蔵書(の増加)と、電子化された資料の共存への移行をスムーズに実現し、利用に供して行く方策があらゆる角度から検討されました。そして新図書館の立

飛躍的に上がるものと期待しております。

学園教職員の給与は従来から客観的な公正性を維持するため人事院の国家公務員給与動向に準拠して決定してきましたが、昨年は初めて引き下げ勧告が出されました。学園の財務状況は是非でも引き下げを迫られるという状況にはありませんでしたが、公正性の観点から勧告に準拠して引き下げを致しました。学園発展を支える陰で、このような犠牲的精神で校務に励んでいる教職員の力があるということをお忘れの訳には参りませぬ。

本年は昨年の延長線上で学園の将来構想を更に推進して行くこととなりますが、それに加えて、昨年秋季に出された大学審議会の「学校法人制度の改善方策について」の趣旨にも取り組まなければならぬと思います。特に学園のカパランスのあり方は今この辺で一度熟考を要する問題であると思っております。今後このように検討を進めるか相談している処です。また皆様のお知恵、ご意見を参考にさせて頂ければ有り難いと存じます。皆様にとりよい年になりますようお祈りいたします。



# 成蹊大学、 四大戦総合優勝！

## 24年ぶり10度目

**第** 五十四回四大学運動競技大会（四大戦）が、十月十七日から十九日までの三日間、本学にて開催され、成蹊大学は二十四年ぶり十度目の総合優勝を果たしました。

四大戦は、成蹊大学、武蔵大学、成城大学、学習院大学の四大学で毎年行われており、本年で五十四回を数える伝統ある行事となっています。

本大会は、体育会各部による「正式種目」、一般の学生が誰でも好きな種目に参加できる「一般種目」、教職員による「教職員種目」から構成され、正式種目と一般種目の合計得点で総合優勝が争われます。

正式種目については、十月の本戦開催に先立ち多くの種目で試合が行われ、一月のスキー男子を皮切りに、漕艇、弓道男子、ハンドボール、サッカー、馬術、ラグビー、陸上競技で優勝し、上昇ムードのなか本戦を迎えました。

大会初日、開会式で四大学の応援団による熱のこもったエール交換が行われた後、各会場にて競技がスタートしました。一般種目の硬式庭球男子ダブルス

ルスが優勝し幸先のよい出だしとなりました。一日目は、正式種目の剣道男子、バドミントン男子、一般種目の軟式野球が優勝し、首位の学習院大学にあと一步のところまで詰めよりました。そして最終日には正式種目の柔道、一般種目のバスケットボール男子、バレーボール男子が優勝するなどして逆転し、接戦を制して見事総合優勝の栄冠を勝ち取ることができました。

また、教職員種目も優勝し三連覇を成し遂げました。

閉会式では、今回初の試みである四大学の吹奏楽団による合同演奏が行われ華々しいフィナーレを飾りました。

十月二十八日には、成績優秀団体賞状授与式が行われ、柳井学長より優秀な成績を収めた団体へ賞状が授与されました。

そして十一月十三日には、祝勝会が開催され、皆で来年の連覇を誓い合いました。

二〇〇四年の四大戦は武蔵大学で開催されます。近年本学のレベルは向上してきているため二連覇が大いに期待できます。

四大戦得点表

種目	総合種目 (正式・一般計)	正式種目	一般種目	教職員種目
成蹊大学	147.5	99.0	48.5	10.0
学習院大学	145.5	115.5	30.0	9.0
武蔵大学	131.0	79.5	51.5	4.0
成城大学	115.5	73.5	42.0	7.0



大会会長  
成蹊大学長  
柳井道夫



大会委員長  
成蹊大学学生部長  
大久保洋子



大会審判長  
成蹊大学保健体育担当教員代表  
鈴木滋



写真は、彦野公太郎さん(写真部2年)と、蒲原徹さん(写真部4年)にご協力いただきました。



閉会式での四大学合同演奏



チアリーディングによる華やかな応援



教職員も頑張りました



総合種目優勝杯・楯・賞状、教職員種目優勝杯・賞状(学園史料館に展示中)



実行委員長 坂口法子さん(左側:女子ラクロス部4年)と運営局長 波多野絵実さん(右側:ソフトボール部4年)



OBの方も祝勝会にご出席いただき、祝辞をいただきました。成蹊会スポーツ振興委員長 飯田又右衛門氏

### 四大戦のはじまり

四大学運動競技大会が発足したのは一九五〇(昭和二十五)年、新制大学が発足した翌年です。

本大会は四大学が主催し、事務・運営は当番校が行います。実行委員会並びに運営実行委員会がその任にあたり、学習院大学、成蹊大学、武蔵大学、成城大学の順番で持ち回り制となっています。

運動部連合の充実ぶり知られてきた成蹊陣は、学習院大学で開催された記念すべき第一回を優勝で飾りました。

戦後の学制改革を共通の課題として、旧制の七年制高等学校を前身とする学習院(安倍能成学長)、成蹊(高柳賢三学長)、成城(高橋 穰学長)、武蔵(宮本和吉学長)の各校は当時の文部大臣天野貞祐の肝いりで統合して

新鮮な総合大学がつかれないものと、真剣に会議を重ねました。実際には実現できなかったものの、これを機会に四校が互いに心を通わせ合う場をつくりたいとの考えのもとに、この連合体育会がつけられました。

当時文部省はこの大会を学生スポーツの一つのモデルケースとして意義を高く評価し、大会には学術局体育担当視学官を派遣するとともに文部大臣杯を下付し後援名義をつかうことを許可されたものです。

第十七回大会(一九六六年)より、学習院大学の先輩であり在学中には一般種目にも参加されておられた常陸宮様から、総合優勝杯として常陸宮杯を受けることが決定しました。そして、長らく学習院大学にあった常陸宮杯が二十四年ぶりに本学に戻ってきました。現在、学園史料館に展示してありますので、是非ご覧ください。

法学部新カリキュラムのポイント

Point1 法律学科・政治学科の特色を生かしたエキスパート科目を設けます

現代社会では高度の専門的知識が必要とされています。法学部では法律学と政治学の中核科目で充実した講義を提供することに加えて、学習意欲が高く知的探究心旺盛な学生のために、LE科目、PSE科目を新たに設けます。これらの科目の履修を通じて、専門大学院に進学する場合にも社会で働く場合にも必要とされる、幅広い視野と高度の専門的知識を獲得できます。

LE科目 / Legal Expertの略。希望者の中から各学年50名ほど履修を認めます。法律・政治両学科からの履修が可能です。民法発展講義・民法発展講義など、さまざまな法律の基礎としての民法に関するトレーニングを徹底することによって、法律を学ぶための基礎体力をつけることを目的としています。

PSE科目 / Political Science Expertの略。希望者の中から各学年30名ほど履修を認めます。政治・法律両学科から履修が可能です。地方自治から国際政治まで、政治学の幅広い分野を、英語のテキストを使って学習し、英語による情報の収集・処理・発信という総合的なコミュニケーション能力の向上を可能にします。

Point2 法律学科・政治学科の共通科目を大幅に増やします

確立された学問体系をしっかり身につけられるようにするため、これまで法律学科と政治学科の専門科目はかなり厳格に区別されてきました。新カリキュラムでは、政治学科で受講できる法律科目、法律学科で受講できる政治学科科目を大幅に拡大して、法と政治に関する多様な科目の中から各自の関心や必要に応じた履修プログラムの設計を可能にしました。法律学科はもちろん政治学科からロースクールそして法曹を目指すことも可能です。

Point3 基礎語学を重視しつつ国際コミュニケーション科目・国際教養科目を設け、幅広い教養を身につけるとともに自らの意見を発信する能力を高めます

幅広い教養と高度の専門知識があっても、世界に向かって自らの意見や考えを表現していくコミュニケーション能力がなければ、宝のもちぐされです。法学部では、新たに国際コミュニケーション科目を設置し、4年間を通じて全般的な外国語によるコミュニケーション能力を高めた学生に要望に応えます。また国際教養科目では、世界で通用する人間になるために不可欠な教養を身につけることができます。

**法** 学部では、グローバル化に対応する実践的判断力を備えた真のエキスパートを育てるために、二〇〇四年入学者よりカリキュラムを大幅に変更します。新しいカリキュラムでは、社会

**法** ションが進む現代社会をリードする実践的判断力を備えた真のエキスパートを育てるために、二〇〇四年入学者よりカリキュラムを大幅に変更します。新しいカリキュラムでは、社会

**十** 月三十一日、本学と高大連携の調印を結んでいる都立武蔵野北高等学校 一日体験授業等

武蔵野北高等学校（武蔵野市）の二年生二十名が本学を訪れ、大学生が受けている授業を一緒に受講する「一日体験学習」に参加しました。高校生たちは簡単なオリエンテーションの後、それぞれ興味のある学部の授業を体験。緊張した面持ちで熱心にノートを取る姿も見られました。授業が終わったあと、「大学の授業は難しいかと思っただけで、わかりやすく話してくれておもしろかった」「一度だけだと前の授業とのつながりがわからなくて、難しかった」など感想を話してくれました。高校生もいきました。この日の体験が高校生の進学先や専攻を決定する際の参考になればと思います。

高大連携とは、高校生の学問に対する意欲の啓発と進路意識の向上を図ることを目的とした文部科学省の施策に基づくものです。本学では都立武蔵野北高等学校の他にも、都立武蔵野高等学校（武蔵野市）、私立藤村女子高等学校（武蔵野市）、都立調布北高等学校（調布市）と高大連携の調印を結び、今年度は、十一名の高校生が十一の授業を大学生に混じって聴講しました。この他、図書館や情報処理センター等の施設の利用、工学部研究室の見学などを実施しています。また、十一月十九日・二十日、二十七日には成蹊高校との連携

武蔵野北高等学校（武蔵野市）の二年生二十名が本学を訪れ、大学生が受けている授業を一緒に受講する「一日体験学習」に参加しました。高校生たちは簡単なオリエンテーションの後、それぞれ興味のある学部の授業を体験。緊張した面持ちで熱心にノートを取る姿も見られました。授業が終わったあと、「大学の授業は難しいかと思っただけで、わかりやすく話してくれておもしろかった」「一度だけだと前の授業とのつながりがわからなくて、難しかった」など感想を話してくれました。高校生もいきました。この日の体験が高校生の進学先や専攻を決定する際の参考になればと思います。

ホストファミリー受付期間  
2003年12月1日～2004年1月30日

ホームステイの期間  
2003年12月23日～2004年3月20日のうち1泊2日以上6泊7日以内

上記の期間、募集していますので、ご興味のある方は国際交流事務局へお問い合わせください。

国際交流事務局  
電話 0422(37)3536

**外国人協定留学生**  
**ホストファミリー募集**

国際交流センターでは、外国人協定留学生が一般的な日本文化に触れる機会として、本学に在籍する日本人学生の家庭に短期間ホームステイさせていただくプログラムを実施しております。現在、ホストファミ



学位授与式について  
二〇〇三年度成蹊大学学位授与式を左記のとおり挙行いたします。

日時 二〇〇四年 三月十九日（金）十時

場所 大学体育館

ご父母の皆さま  
式場が手狭なため、式場への入場は修了者・卒業生ご本人に限らせていただいております。このため、ご来校の際には、モニター放送により式の様子をご覧いただくこととなりますので、あらかじめご承知お祈りいたします。

ご父母モニター会場は大学四号館ホール他です。  
（お車でのご来校は遠慮願います。）

強化と進路指導の一環として、成蹊高校の生徒を対象とした大学の模擬講義が行われました。多くの高校生に大学の講義を体験してもらいたいと思います。

地域は問いませんが、学生が留学生をホームステイ先に案内し、全期間にわたって同居することを希望しています。費用については、食費を含めた宿泊費をホストファミリーにご負担いただき、謝礼として一万円をお支払いします。

ホストファミリーと留学生の組み合わせについては、双方の希望をもとに国際交流事務局が調整します。両者に面識がなく、国際交流センターが斡旋する場合は、希望などを確認するため、学生・留学生と面接を行います。ご興味のある方は、国際交流事務局へお問い合わせください。

地域は問いませんが、学生が留学生をホームステイ先に案内し、全期間にわたって同居することを希望しています。費用については、食費を含めた宿泊費をホストファミリーにご負担いただき、謝礼として一万円をお支払いします。

ホストファミリーと留学生の組み合わせについては、双方の希望をもとに国際交流事務局が調整します。両者に面識がなく、国際交流センターが斡旋する場合は、希望などを確認するため、学生・留学生と面接を行います。ご興味のある方は、国際交流事務局へお問い合わせください。



法学部創立35周年記念  
安倍晋三氏が  
母校で講演  
10年ぶりの同窓会パーティは大盛況

成蹊大学法学部は、一九六八年に創立（政治経済学部から経済学部とともに分離独立）してから三十五周年を迎えました。これまで法学部と法学部同窓会は創立十周年以降、五年ごとに記念行事を共催してきましたが、三十周年行事は大学創立五十年の前年に当たるため見送られました。そのためあつて三十五周年行事はぜひ実施しようと、昨年一月の同窓会委員会は樺祭期間中の開催を決定しました。法学部としても二〇〇四年法科大学院開校でカリキュラムや教師陣が変わることから、三十五周年は歴史の区切りであるとして止め、共催を快諾しました。

十一月二十二日好天に恵まれ、記念講演会会場の小学校体育館には開

の二、三時間以上前から受付の行列ができ、八百人で満席になったほか、同時中継の五号館一〇二教室にも二百人ほどが詰めかけました。午後一時半過ぎ講師の安倍晋三・自由民主党幹事長が万雷の拍手の中で入場開会となりました。高橋龍一・法学部同窓会長、富田武・法学部長の挨拶に続き、講師の略歴（小学校から成蹊で、法学部は八回生）が紹介されたのち、講演に移りました。安倍氏はまず成蹊時代の思い出（佐藤先生とのゼミ、アーチェリー部など）を語り、自民党幹事長任命のいきさつ、小泉首相と森前首相の政治家としてのタイプの違いなどを興味深く紹介し、導入部としながら、小泉改



理事長のあいさつ・乾杯



パーティでのひとコマ



記念行事の合間をぬってのアーチェリー部現役学生との交流

革全体について推進役として説明されたのち、講演に移りました。安倍氏はまず成蹊時代の思い出（佐藤先生とのゼミ、アーチェリー部など）を語り、自民党幹事長任命のいきさつ、小泉首相と森前首相の政治家としてのタイプの違いなどを興味深く紹介し、導入部としながら、小泉改

握手攻め、ツーショット攻めに会っていました。余りにも多数の参加者で分散しがちのパーティの盛り上げに一役買ったのが、思い出の写真のプロジェクト提示で、なつかしい先生方や同窓生たちの顔、昔のキャンパスや吉祥寺の光景に歓声、どよめきの声が上がりました。ことに、写真の当人が一言しゃべる時は、数十年の落差というか、凍々しい好青年の老けぶりが歴然とする場面でした。会場のおちろこちらで歓談が進むうちパーティは終幕を迎え、校歌斉唱と毛利任宏・法学部同窓会副会長の挨拶でお開きとなりました。

最後にありますが、会場を早く提供された小学校をはじめ、管財視聴覚設備などの諸部署、そして岸理事長と学園関係者、柳井学長と大学関係者、瀧会長と成蹊会関係者にあためてお礼申し上げます。  
（文責 法学部長 富田 武）

れました。とくに対北朝鮮外交・日朝交渉については、官房副長官在任時に深く関与した経験から外務省に対する苦言を含めて持論を展開されました。講演は一時中断、一件の質疑応答も含めて聴衆を十分に満足させるものでした。

午後三時過ぎからは会場を一〇号館十二階ホールに移して、祝賀パーティが開かれました。四百人余りが出席、立錫の余地がないほどでした。柳井道夫・学長、瀧秀彦・成蹊会会長の祝辞に続き、岸理事長の乾杯の音頭でパーティが始まりました。ここでも中心は安倍氏で、同級生と並んで思い出を語り、その後は握手攻め、ツーショット攻めに会っていました。余りにも多数の参加者で分散しがちのパーティの盛り上げに一役買ったのが、思い出の写真のプロジェクト提示で、なつかしい先生方や同窓生たちの顔、昔のキャンパスや吉祥寺の光景に歓声、どよめきの声が上がりました。ことに、写真の当人が一言しゃべる時は、数十年の落差というか、凍々しい好青年の老けぶりが歴然とする場面でした。会場のおちろこちらで歓談が進むうちパーティは終幕を迎え、校歌斉唱と毛利任宏・法学部同窓会副会長の挨拶でお開きとなりました。

ていきましたが、仕事の都合で来られず、代役はBSフジでアルバイトをしている宮瀬菜祐子さん（法学部三年生）が立派に務めてくれました。今回の記念行事は「安倍効果」で参加申込者が主催者の予想をはるかに越え、マスコミ等への広報を控えてもなお、講演会場を収容能力四百名強の五号館一〇二教室から八百名強の小学校体育館に急遽変更せざるを得ないほどでした。過去の周年行事を大きく上回る参加者に、法学部執行部と同窓会委員会は感謝するとともに、十ヶ月間にわたる準備が報われたという気持です。同窓会委員会は昨年一月以来五回の会合を積み重ね（毎回二十名ほど出席）、直前には各パートごとの打ち合わせも行ったことで、行事は滞りなく実施でき、同時に法学部と同窓会の協力関係も深まりました。とくに小冊子『法学部の三十五年 記録とメッセージ』は、OB、OGの先生方、同窓生から多数の投稿があり、協力関係を如実に示すものとなっていました。

す。やや惜しまれるのは、OB、OGの先生方の当日の列席が少なく、また、法律学科の四名の先生が、同じ時間帯に行われた本学法科大学院個別相談会に出たため、いっそう淋しくなりましたことです。

# 二〇〇二年度の

## 就職内定状況

### 採用・就職活動の概況

厚生労働省と文部科学省の調査によれば二〇〇四年三月卒業予定の大学生の就職内定率は十月一日現在六十％で前年同期を約四ポイント下回り、一九九六年度の調査開始以来最低となったとのこと。関東地域は約七ポイント落ちこんで六十七％でした。成蹊大学の内定率はその平均値を上回っていますが、十一月十日には七十六％に達したものの前年同期から十三ポイント落ち込んでいます。この背景には景気の先行き不透明感から、企業は厳しくかつ慎重に新規卒者の選抜に臨んでいる実情があります。このため四月から六月頃の採用・就職活動のピーク時に内定が出る学生と秋以降に長期化する学生に二極化する傾向が強まっています。リクルートワークス研究所によれば、大学新卒求人倍率は一・三五倍で、前年を〇・〇五倍上回っています。これは業績好調な一部企業が採用数を増やしているためと見られます。しかし、採用基準を下げて新卒を採用することで早期離職者の増加や入社後の教育負担の増加を招くリスクを避けようとする企業が多いため、求人倍率の増加が内定率の上昇には結びついていません。また、内定率の低下をもたらしているもう一つの原因として就職活動の様相の変化があります。すでに内定していないが納得できずにより良いチャンスを求め

る時代は過ぎ去りつつあります。新卒者の選考の現場で学生たちの一人ひとりが身をもって知らされているように、これまで何をしてきたか、何を修得したかという問いかけに、人生の途上で幾度も直面するような時代に入っています。学生たちがばかりではなく大学もまた、伝統とブランドのみによっては社会的な通用力は保持できず、常に新しい時代の要請にこたえてブランドを磨き、優れた成果を上げることが求められるようになっていきます。

成蹊大学の就職内定状況は採用人事担当者の多くが困惑しています。また、大学就職部が学生の活動実態を把握することも次第に難しくなっています。

成蹊大学では学部別担当職員が学生との連絡・相談を繰り返し行っています。一般的には企業と学生とがインターネットを介して直接交渉する就職活動が広がっています。身勝手な内定辞退の増加には採用人事担当者の多くが困惑しています。また、大学就職部が学生の活動実態を把握することも次第に難しくなっています。

成蹊大学では学部別担当職員が学生との連絡・相談を繰り返し行っています。一般的には企業と学生とがインターネットを介して直接交渉する就職活動が広がっています。身勝手な内定辞退の増加には採用人事担当者の多くが困惑しています。また、大学就職部が学生の活動実態を把握することも次第に難しくなっています。

成蹊大学では学部別担当職員が学生との連絡・相談を繰り返し行っています。一般的には企業と学生とがインターネットを介して直接交渉する就職活動が広がっています。身勝手な内定辞退の増加には採用人事担当者の多くが困惑しています。また、大学就職部が学生の活動実態を把握することも次第に難しくなっています。

成蹊大学では学部別担当職員が学生との連絡・相談を繰り返し行っています。一般的には企業と学生とがインターネットを介して直接交渉する就職活動が広がっています。身勝手な内定辞退の増加には採用人事担当者の多くが困惑しています。また、大学就職部が学生の活動実態を把握することも次第に難しくなっています。

成蹊大学では学部別担当職員が学生との連絡・相談を繰り返し行っています。一般的には企業と学生とがインターネットを介して直接交渉する就職活動が広がっています。身勝手な内定辞退の増加には採用人事担当者の多くが困惑しています。また、大学就職部が学生の活動実態を把握することも次第に難しくなっています。

成蹊大学では学部別担当職員が学生との連絡・相談を繰り返し行っています。一般的には企業と学生とがインターネットを介して直接交渉する就職活動が広がっています。身勝手な内定辞退の増加には採用人事担当者の多くが困惑しています。また、大学就職部が学生の活動実態を把握することも次第に難しくなっています。

成蹊大学では学部別担当職員が学生との連絡・相談を繰り返し行っています。一般的には企業と学生とがインターネットを介して直接交渉する就職活動が広がっています。身勝手な内定辞退の増加には採用人事担当者の多くが困惑しています。また、大学就職部が学生の活動実態を把握することも次第に難しくなっています。

成蹊大学では学部別担当職員が学生との連絡・相談を繰り返し行っています。一般的には企業と学生とがインターネットを介して直接交渉する就職活動が広がっています。身勝手な内定辞退の増加には採用人事担当者の多くが困惑しています。また、大学就職部が学生の活動実態を把握することも次第に難しくなっています。

成蹊大学では学部別担当職員が学生との連絡・相談を繰り返し行っています。一般的には企業と学生とがインターネットを介して直接交渉する就職活動が広がっています。身勝手な内定辞退の増加には採用人事担当者の多くが困惑しています。また、大学就職部が学生の活動実態を把握することも次第に難しくなっています。

### 内定届出人数別企業一覧

(2003年11月10日時点/内定者2名以上)

業種	企業名	合計	男子	女子	工学系	上場
製造業	積水ハウス	8	5	3		一部
	大和ハウス工業	6	5	1		一部
	大日本印刷	6	4	2	1	一部
	凸版印刷	4	3	1	1	一部
	日産自動車	4	4		3	一部
	横河電機	4	4		4	一部
	三菱ふそトラック・バス	4	3	1	3	
	高砂熱学工業	3	1	2	1	一部
	伊藤園	3	2	1	1	一部
	本田技研工業	3	3		3	一部
	大日精化工業	3	3		3	一部
	フジクラ	3	1	2		一部
	スタンレー電気	3	3		3	一部
	ニチアス	3	3		3	一部
	沖電気工業	3	2	1	3	一部
	エフピコ	3	1	2		一部
	三井ホーム	2	1	1		一部
	清水建設	2	2		2	一部
	大成建設	2	2		2	一部
	森永製菓	2	2		1	一部
	日本たばこ産業	2	2		2	一部
	日本ハム	2	2		2	一部
	キヤノン	2	2		2	一部
	三共	2	1	1		一部
	富士レビオ	2	2		1	一部
東京機械製作所	2	2		2	一部	
マックス	2	2		1	一部	
シャープ	2	2		1	一部	
日立製作所	2	2		2	一部	
小糸製作所	2	2		2	一部	
日野自動車	2	2		2	一部	
三菱自動車工業	2	2		2	一部	
富士重工業	2	2		2	一部	
エイベックス	2	2		2	一部	
タチエス	2	2		2	一部	
日本アイピーエム	2	2		2	一部	
旭化成ホームズ	2	2		1	一部	
中央住宅	2	1	1		一部	
朝日エティック	2	2		2	一部	
UCC上島珈琲	2	1	1	1	一部	
明治製菓	2	1	1	1	一部	
ぎょうせい	2	2		2	一部	
毎日コミュニケーションズ	2	2		2	一部	
中央出版	2	2		2	一部	
卸・小売業	伊勢丹	5	3	2		一部
	キヤノン販売	5	4	1	2	一部
	トラスコ中山	4	3	1		一部
	日本紙パルプ商事	4	2	2		一部
	セブンイレブン・ジャパン	3	3		3	一部
	ダイワボウ情報システム	3	2	1		一部
	神鋼商事	3	3		3	一部
	守谷商会	3	1	2		一部
	国分	3	2	1		一部
	東芝メディカル	3	3		2	一部
	ファミリーマート	2	2		2	一部
	ローソン	2	2		2	一部
	三越	2	2		2	一部
	ハピネット	2	2		2	一部
	ヤマタネ	2	2		2	一部
	ナイス	2	1	1		一部
	東京産業	2	1	1		一部
	ベルーナ	2	2		2	一部
	ガリバーインターナショナル	2	2		2	一部
	フジシール	2	2		1	JD
	サンクスアンドアソシエイツ	2	2		1	
	小田急百貨店	2	1	1		
	福田屋百貨店	2	2		2	
	河田	2	2		2	
	三菱液化瓦斯	2	2		1	
島田商事	2	1	1			
富士機材	2	2		2		
ミキハウス	2	1	1			
和光	2	2		2		
金融業	みずほ銀行	19	1	18		一部
	日本興亜損害保険	14	2	8		一部
	東京海上火災保険	10	2	8		一部
	三井住友銀行	9	1	8		一部
	UFJ銀行	9	9		9	一部
	損害保険ジャパン	9	2	7		一部
	東京三菱銀行	7	2	5		一部
	三菱信託銀行	7	1	6		一部
	三井住友海上火災保険	7	1	6		一部
	武蔵野銀行	6	4	2		一部
	太陽生命保険	6	1	5		一部
	明治生命保険	6	4	2		一部
	大同生命保険	5	5		5	一部
	ライフ	5	4	1		一部
	東京都民銀行	4	3	1		一部
	JCB	4	1	3		一部
	みずほ信託銀行	3	3		3	一部
	住友信託銀行	3	3		3	一部
	あいおい損害保険	3	3		3	一部
	アメリカンファミリー生命保険	3	1	2		一部
	東京海上あんしん生命保険	3	3		3	一部
	千葉銀行	2	1	1		一部
	セントラルファイナンス	2	1	1		一部
	イオンクレジットサービス	2	2		2	一部
	ニッセイ同和損害保険	2	1	1		一部
日新火災海上保険	2	1	1		一部	
日動火災海上保険	2	2		2	一部	
日本証券代行業	2	2		2	一部	
りそな銀行	2	2		2	一部	
中央三井信託銀行	2	2		2	一部	
横浜信用金庫	2	2		2	一部	
城南信用金庫	2	2		2	一部	
西武信用金庫	2	1	1		一部	
三井住友リース	2	1	1		一部	
みずほ証券	2	2		2	一部	
共栄火災海上保険	2	1	1		一部	
三井生命保険(ブラネット)	2	2		2	一部	
サービス業	JTB	9	3	6		
	三菱電機ビルテクノサービス	6	6		3	一部
	住友不動産販売	5	2	3		HC
	パナソニックグループ	4	3	1		一部
	NTTコミュニケーションズ	4	4		1	JD
	東日本旅客鉄道	3	3		3	一部
	スターツ	3	3		3	一部
	三菱地所住宅販売	3	3		3	一部
	京セラコミュニケーションシステム	3	3		2	一部
	東京海上システム開発	3	3		3	一部
	アビシジャパン	3	1	2		一部
	NOVAグループ	3	3		3	一部
	オリックス・オートリース	3	3		3	一部
	東急リハビリ	2	1	1		一部
	日本航空(客室乗務員)	2	2		2	一部
	日本通運(航空事業部)	2	2		2	一部
	電通	2	2		1	一部
	アイネス	2	2		1	一部
	アルファシステムズ	2	2		1	一部
	NTTデータ	2	1	1		一部
	日立情報システムズ	2	1	1		一部
	ダイヤモンドコンピュータサービス	2	2		1	一部
	住商情報システム	2	2		2	一部
	HLS	2	2		2	一部
	三井情報開発	2	2		1	一部
栄光	2	2		2	一部	
エンジャパン	2	2		2	HC	
オービックビジネスコンサルタント	2	2		2	JD	
昭和システムエンジニアリング	2	2		2	JD	
ケン・コーポレーション	2	2		2	JD	
ユニハウス	2	2		2	JD	
三菱地所ビルマネジメント	2	2		2	JD	
NTTコムウェア	2	2		2	JD	
イセタン・データーセンタ	2	1	1		JD	
日産テクノ	2	2		2	JD	
NECネクスソリューションズ	2	2		2	JD	
横河情報システムズ	2	2		2	JD	
NTTデータカスタマ	2	2		2	JD	
公務	警視庁警察官	5	3	2		
	国家公務員(種)	5	3	2		
	東京特別区職員(類)	2	2		2	

(注1)工学系欄の人数は合計欄の人数の内訳で大学院学生を含む。  
(注2)上場欄のJDはジャックス市場、HCはヘラクレス市場

中 高文化祭は九月二十七日、二十八日の二日間に亘って

高文化祭は九月二十七日、二十八日の二日間に亘って催されました。この両日はJRの架線工事に重なり、生徒の出勤状況や来客の来場への影響が心配されましたが、幸いにも大きな影響もなく天気にも恵まれ、昨年と変わらない賑わいを見ることができました。中高文化部による大教室や理科棟・特別教室棟の発表・展示を中心に、中学の前庭では手作りの大きな舞台が作られ、クラブによる演劇やヒップホップダンス、有志やクラスによるソーラン節に振り付けられた創作民舞が上演され、舞台上では男子硬庭部によるパフォーマンスが繰り広げられました。また高校前庭では舞台を



舞 祭



体 育 祭

中心にクラブによる吹奏楽、ヒップホップダンスに加えクラスや運動部、有志団体による合唱、和太鼓、ハンドベル演奏、チャリディング、創作民舞ヨサコイ・ソーラン節、大道芸が観客の目を和ませ、周辺の緑日加わって祭らしい雰囲気を出して行きました。また生徒会チャリティバザーでは十一万円に及び売上があり、例年通り児童養護施設に寄付されました。

中学体育祭

文化祭の余韻が未だ醒めやらぬ十月四日素晴らしい快晴の下、中学では体育祭が催されました。一年生から三年生までの縦割りのクラス対抗という形式で騎馬戦や棒取り、障害物競走、縦割りクラス学年混合やクラブ

対抗リレー、応援合戦等を競い合うものです。この行事は一学期から準備され二学期に入って文化祭と同時並行で準備が進められてきたものです。生徒にとってはどちらの手抜きができません。胸突き八丁を乗り切る馬力を要すところです。しかし見事な運営で熱戦を繰り広げ、大きな怪我もなく順調に終了しました。

中高 学校説明会

一 学期には生徒確保のため都内の私立中高の学校説明会が目白押しとなります。最近では都立高校も私立の手法を取り入れて学校説明会を開催するようになり、少子化と長引く経済不況という状況を背景に、公私共に目に見える他校との差別化、時代の要請に応える改革が求められる熾

烈な競争時代に突入している昨今です。成蹊も毎年中高の受験生と保護者を対象に学校説明会を開催しています。今年も十月十一日に中学校第二回学校説明会を行いました。会場の大学五号館一〇一、一〇二号室が受験生と保護者で満席になりました。特に今年には帰国子女対象の説明会に例年になく参加者の多かったのが印象的です。中学では十一月二十九日にも第三回学校説明会を行いました。

中学校遠足

問試験最終日の翌日、天候に恵まれた十月二十四日に中学校では秋の遠足が実施されました。この日の遠足は、二年生が来年の修学旅行での班別行動の練習も兼ねて、事前に準備した自主計画に則り鎌倉・北鎌倉をグループ行動で見学しました。一年生はJR武蔵五日市線武蔵五日市駅が最寄りの網代山水荘キャンプ場、二年生はJR青梅線川井キャンプ場で、それぞれ紅葉には未だ早い緑濃く深い深谷に抱かれて、清ら



かな溪流の辺りで飯盒炊爨に興じ、身も心もリフレッシュした一日でした。

文化部・運動部の活躍

一 時期部活動は中高共に世代交代し、一年生が中心のシーズンに入りましたが、文化部・運動部共に前半期の活躍に切れ目を感じさせない活躍ぶりが見立ちます。

- 【運動部】
  - 中学野球部 第9ブロック...優勝
  - 中学ラグビー部 都秋季大会...第3位 / 東日本大会...ベスト8
  - 高校ラグビー部 東京都総体...第3位
- 【文化部】
  - 高校ダンス部 全日本エアロビクスコンテスト ヒップホップダンス部門 東京代表...出場
  - 高校演劇部 東京高校演劇コンクール 中央大会...出場
  - 高校生物部 高1 松川 愛未 「イチョウ葉の葉脈の植物形態学的研究」 日本学生科学賞 / 都大会「奨励賞」受賞
  - 内容：イチョウの葉脈の形態を構造的、進化的に研究し、その特徴を考察した。

今年も「焼き芋大会」は... 林から今年も白い煙が立ちあがっています。長い間続いている「焼き芋大会」の焚き火のつくる煙です。一時は環境問題とのかかわりで、焚き火の煙そのものが大気汚染の原因の一つになると強く考えられ、言われ、随所で落ち葉の風物は消えていききました。成蹊でもこうしたものが



焼き芋大会

悩んだ年もありません。近隣の迷惑を気にしながら続けられてきました。昨今では、落ち葉の煙そのものは人体に害を与えるようなものではないのでは、と考えられるようになり、子どもたちの楽しみの一つ、季節感を味わう体験が続けられているのです。今年も十一月二十七日の三年生、六年生の焼き芋大会を皮切りに全学年で実施されました。焼き芋の焚き火としていちばんふさわしい櫻の落ち葉を子どもたちは集めに集め、たくさんの袋に溜め込んでおきます。銀杏の葉などは油分が多く使えないことなどを身をもって体験しているのです。焚き火の中には自分で分たの手で育てあげたさつまいもも入っています。

今年も「学校賞」受賞

今年も『広報四八』で紹介しましたが、「東京都児童生徒発明くふう展」で学校賞（東京都



東京都児童生徒発明くふう展授賞式

内の小中学校の中から三校が受賞（を頂きました。日ごろの生活の中から暮らしやすさを常に考え工夫する子どもたちの努力が、また今年も「学校賞」という形で報われました。すばらしいことです。昨年度のように特別賞を受賞した子どもはいませんでしたが、次の八点が優秀賞・入選に輝きました。

- 優秀賞
  - 「等分スケール」 六年 今 紀貴
  - 「おかえりインターホン」 六年 植草 愛美
  - 「おばあちゃんも しほレンジャー」 五年 松原 蘭
  - 「かく角お玉」 五年 山田 詩穂子
  - 「便利なかべかけ」 六年 羽鳥 綾乃
  - 「ちよつと一休み」 六年 飯田 翠

成蹊小学校一般入試実施状況

	応募者数			倍率	
	男子	女子	合計	男子	女子
平成11年	517	358	875	7.2	8.5
平成12年	449	367	816	6.2	8.7
平成13年	422	334	756	5.9	8.0
平成14年	433	369	802	6.0	8.8
平成15年	469	334	803	6.5	8.0
平成16年	519	351	870	7.2	8.4

「リサイクル、けいたい手洗いあわ立ち君」 四年 目黒 颯己  
「セット君」 三年 岡田 真奈  
人と思うやさしい心が、家族や社会での生活に目を向けさせ、自分や人のふれあいの場面を心豊かに形作っていくのです。その一面が数々の創意工夫の中に表れています。

来年度へのスタートは

一〇〇四年度の新生一年生を決めるための試験は十一月一日から五日にかけて行なわれました。今年も数多く志願者が東京だけでなく近県からも受験してくださいました。「成蹊教育」を願うすべての子どもたちと保護者の方々の思いに答えられない辛さを胸に抱いて新一年生の「第一回保護者会」を十一月二十六日に行ないました。毎年のことですが、「子どもたちの幸せ」という共通の願いに向って手を携えてがんば

つていこうと確認をしました。ここ数年の志願者数の変化は左上の表のとおりです。

みんなみんながんばっています

子どもたちは、多方面でがんばっています。十一月の末に行なわれた私立小学校音楽祭では、大鼓部が力強い和太鼓の調べを打ちました。プラスバンド部は他校といっしょにオーケストラを組み、美しい演奏をしました。「私学体育発表会」では、野球部、サッカー部、ラグビー部、バレーボール部がすばらしい戦果を残しています。バスケット部、卓球部、硬式テニス部などは他校との交流試合や市内の大会に参加し、優秀な成績を収めています。体育的な側面や文化的な側面の両面からみんなみんながんばっています。

「サイエンス・グランプリ二〇〇三」というコンクールでは、五年生の仁熊佑太君が「東京電力サイエンス賞」という大きな栄冠を手にし、六年生の天野瑤子さんが見事入選しました。

成蹊の子はこのように多方面で様々な活躍をしています。賞や目に見える結果としては表れてこないものですが、武蔵野の寒風吹きすさむ土のグラウンドの上では、いつも元気な子どもたちの歓声が飛び交っています。薄手の校内着で寒さに負けず飛び回っています。

成蹊学園の情報化推進のため、成蹊大学のみならず小学校・中学校・高等学校すべてを統合した情報基盤の構築を目指して2002年10月学園情報センターは組織統合されました。小・中・高・大全てを含む成蹊学園全体のネットワーク管理、約500台のパソコンを備えた大学情報教育用施設の維持管理、語学環境として最新のe-Learningシステムを導入しているマルチメディア教室の維持管理などの業務を行っております。学園情報センターのHPへは成蹊大学のTOPから【学園情報センター】のボタンを押してお入りください。



**学園情報センターご案内**

大学構内に分散している各施設の場所の紹介をしております。構内マップで位置を示し、建物をクリックすると各部屋の場所やパソコンの設備などが確認できます。

**SEIKEI by Live Camera**

大学構内3箇所に設置している簡易カメラで成蹊の今の状況をライブでお知らせします。通常朝9時から夜の7時までおよそ30分間隔でデータを更新しております。2003年夏のテレビドラマで舞台となったキャンパスをご覧ください。



**Live中継**

成蹊学園での行事をピックアップしてライブ中継しておりますので、学園に足を運ぶことができない場合にご利用ください。また、終了後当日の感動をもう一度体験される場合には過去映像を放映しておりますのでご確認ください。



**ネットワーク**

成蹊学園のネットワーク関連情報をお知らせします。特に作業でネットワークが停止する場合など事前にお知らせいたします。

**成蹊学園教職員向け情報**

教職員向けの詳細情報をお知らせするページで、学内から認証して開く設定になっております。



**大学情報教育用施設**

約9,000人の全学生・教員に電子メールアドレスを交付し、授業だけでなくいつでも自由な時間にパソコンを利用できる環境を整えています。3年ごとにシステムを全面的に新しくして学生の情報教育に供しています。今年度のリニューアルではICカード(学生証)でユーザ認証するシステムを導入し、セキュリティの強化と学生の利便性の向上を果たしております。HPには本施設を利用する学生・教員への最新のお知らせなど掲載し、常に快適にご利用していただくよう心掛けております。



**マルチメディアルーム**

マルチメディア教室にはWBT(Web Based Training)とVOD(Video On Demand)を融合させた最新のシステムが導入されています。通称「もも吉」と呼ばれていますが、これからの語学教育を革新するシステムとして注目されています。CALL1教室、CALL2教室、多目的視聴覚教室で「もも吉」を利用した授業が行われています。

温泉の効用

新年、明けましておめでとございます。年末年始、久しぶりに故郷に帰って家族団欒を楽しんだり、皆で旅行に行かれた方も多かったのではないのでしょうか？旅行といえば温泉、日本全国には約四千の温泉地があり、三万弱の源泉があります。温泉天国・日本に住む者として、今回は温泉をレポートしてみたいと思います。

冷たくても温泉？

温泉とは、昭和二十三年に公布された温泉法により地中から湧き出す温水、鉱水及び水蒸気その他のガス、炭化水素を主成分とするガスを除くで、含まれる物質として十九種類のうち一つ以上が定められた基準を上回っているか、水温が二十五度以上のものをいいます。大分県九重山麓の寒の地獄は、水温が十三度ですが温泉であり、夏季には多くの湯治客が冷水に浸かって療養しています。

温泉の三大効果

**温熱作用・物理的作用**  
温泉に入ると温度の刺激によって、まず呼吸数や脈拍数が増加し、新陳代謝を促進します。四十一度以上の高温浴になると、筋肉や関節の痛みを一時的に取り除く働きがありますが、心臓や血管に強い影響を与えて、血圧が三十一〜五十

も上昇するため、高齢者や高血圧症、心臓に疾患のある人は控えた方が良いでしょう。三十六〜三十八度の体温に近いぬるめの温度では、気分を鎮めたり痛みを和らげる効果があります。また、ウエストが三丁五cm縮むほどの水圧を全身で受けるため、尿の排泄が促されたり、足のむくみが軽くなったりします。

一方で、内臓の血液が一斉に中心部に戻り、心臓や肺に負担がかかるので、呼吸器や循環器系に病気を持つ人は首まで浴槽に浸かるのは避けた方が良いでしょう。温泉水は比重が大きいため、浮力が大きく、体重は九分の一になるのです。温泉でリハビリが行われるのはこのためです。

**化学作用**  
温泉には色々な化学成分が含まれています。その成分が皮膚や呼吸器粘膜などから身体の中に摂りこまれ、良い効果が得られます。

**自然環境的作用**  
温泉の効果は、泉質だけで決まるものではありません。その作用は温泉地の気候による刺激、日常生活のストレスからの解放、温泉地へ向く「転地」といった心理作用からも生まれます。

山岳の温泉地は紫外線に富んでおり、気圧が低いために酸素を摂り入れようとして呼吸運動が活発

となり、増血臓器も刺激されて赤血球が増えます。

森林に囲まれている温泉では、酸素がとても豊富で、適度な湿度にあり、防風・防音効果による静寂が保たれるため、精神的な安定作用があります。

これらの効能が温泉地滞在により総合的に働き、人間に本来備わった自然治癒力が高まり、健康回復・健康づくりに役立つのです。

症状別お勧め温泉

症状	泉質	温泉名
慢性婦人病	塩化物泉	熱海温泉
慢性皮膚病		有馬温泉
やけど	硫酸泉	998温泉
高血圧症		奥万座温泉
動脈硬化症		箱根温泉郷
糖尿病	酸性泉	小涌谷温泉
慢性婦人病		日光湯元温泉
慢性皮膚病	放射能泉	草津温泉
水虫		玉川温泉
動脈硬化症	放射能泉	増富温泉
痛風・胆石症		池田温泉

おわりに

日本人は昔から温泉好きで、古くは清少納言の「枕草子」の中に取り上げられています。その他にも夏目漱石「坊ちゃん」の道後温泉、太宰治「津軽」の浅虫温泉など、温泉地は文学作品の中にも多

所長の独り言

櫻井勝

**実** は私は料理が好きである。戴くのは勿論のこと、作るのが好きなのである。わがままに創るのが好きなのである。チャーと響く油の弾ける音が好きで、何とも香ばしい香りに食欲が沸々と湧いてくる。散々仕事でくたびれて家に帰ってみると玄関の扉の向こうで何やら華やかな笑い声が幾重にも響いている。巳年の妻君が友人達とトグロを巻いているようだ。そんな時はニヤリとするのである。へろへろで帰った私は愉快な御婦人達に軽く挨拶を交わすとそそくさと楽な出で立ちとなり、逆性石けん入念に手を洗い包丁を握る。「あらっ御主人、疲れて帰って来たのに悪いわあ。」などという社交辞令を聞き流しつつ、一寸した酒の肴を作る。続いてまな板で踊る包丁の音と手心えを楽しみつつ三品を通す。

リビングから聞こえてくる「美味しいっ！」ってな声を聴いたらもう大変である。さっきまでへろへろだった自分は「何処へ」やら。嬉しい心をグッと押さえて「ちょっと小腹空いてない？」などと言いつつ得意のバスタをこ馳走するのである。皆の幸せそう(?)な表情に安心しつつ自分も戴き、「今日もウマイな」と思い納得するのである。

程よくビールで酔っ払い、満面笑みの妻君に冷えたビールをもつ一本。たわいない話で盛り上がりている仲間達が心地よい。適当に食へ、適当に話し、適当に寝てもらって、勝手に寝るのだが、こんな一時を与えてくれる皆がたまらなく愛しいのである。

えっ？貴方もそうですか？そうでしょう。良いものですよね。

く登場します。こういった湯けむり香る文豪の作品に思いを巡らし、湯に浸かるというもまた一興。温泉マップに歴史を刻む、と

いつものいいですね。皆さんも自分なりに温泉を楽しみ、健康増進に役立ててはいかがでしょうか。保健管理センター 石川 孝子



成蹊学園フレンドシップ・コンサート開催

成蹊学園では、十一月七日、昨年引き続き武蔵野市民文化会館大ホールにてフレンドシップ・コンサートを開催しました。当日は、生徒・学生・保護者・教職員・武蔵野市民の方など約千五百名の方にお越しいただきました。

第一部のウィーン・サイフェルト弦楽四重奏団による「モーツァルト」弦楽四重奏曲 第二〇番 第二長調 K・四九九」では、洗練の極致ともいえる素晴らしい演奏に観客は静かに耳を傾けておりました。続く第二部の成蹊大学混声合唱団による「混声合唱曲集 地平



ご来場いただいた方に感想をお聞きしました

35歳 主婦の方

クラシック音楽のコンサートに来たのは久しぶりです。学生さんの演奏の質の高さに驚きました。市民が無料で入場できる。こういった機会がもっと増えるといいですね。また聞きに来たいと思います。

48歳 会社員の方

音楽って本当に、音を楽しむものなんですね。演奏する方も、聞く方も楽しむこと。最後はニューイヤーの定番・ラデツキーまで飛び出してきたビックリ箱のような音楽会に感動しました。また来年も体験させて下さい。

20歳 学生の方

アンコールのラデツキー行進曲が特に印象に残っています。舞台上だけではなく、会場全体が手拍子をたたいて一体になって盛り上がっていた雰囲気もGOOD。生でウィーン・フィルのラデツキー行進曲を聴くことができ、いい新年を迎えられそうです。



第四十二回樺祭(大学学園祭)開催

十一月二十一日(金)〜二十三日(日)、第四十二回樺祭(実行委員長 法学部三年 松井功仁男さん)が行われました。

開催前日、大雨のなか苦労して準備した甲斐もあって、三日間とも晴天に恵まれた皆さんの方々にお越しいただきました。辛口トークが絶妙の井筒和幸監督や本学卒業生の安倍晋三民幹事長による講演会(詳しくはP6の法学部創立三十五周年記念のページをご覧ください)も、定番の焼きそばから変わりダネのアイス天ぷらまであるバラエティ豊かな模擬店、熱気溢れるステージライブや日頃の成果を披露したさまざまな展示など、盛りだくさんの催しで各会場は連日大賑わいでした。

また、並行して開催された受験生向けのオープンキャンパスには、ご父母の方を含め約千八百名の方にこ来場いただきました。

データに見る 成蹊大学の實力

2004年4月の法科大学院の開設および国際教育センターの創設、民間企業出身の谷中学・高等学校長の就任、高い格付けの取得、四大戦の24年ぶりの総合優勝など、現在成蹊学園は大変活気に溢れております。

こうしたなか、成蹊大学はマスコミ等の各種ランキングにおいて高い評価を得ております。

おもな週刊誌掲載記事

週刊誌名	発行日	記事	成蹊大学の評価
サンデー毎日	2003. 5. 18	新・大学の實力 伸びた大学、落ち込んだ大学	国立私立主要30大学中1位 「大きく伸びた成蹊」と評価
週刊東洋経済	2003. 5. 24	本当に強い大学	国公立主要150大学中4位
ミウラウィークリー	2003. 6. 22	就職力ランキング	全国有名私大50校中13位
アエラ	2003. 8. 11	私立42大学 220学部の実力	「総合就職率、人気企業就職率は 早慶上智に匹敵」と評価
週刊東洋経済	2003. 10. 11	本当に強い大学	有力私大108校中14位
週刊ダイヤモンド	2003. 10. 25	ザ・大学ランキング	私立大学73校中7位 国公立145大学中40位
サンデー毎日	2003. 11. 16	就職力ランキング	国公立主要77大学中5位

本学が評価されている理由として、以下の点が挙げられます。

【1】志願者数が多い

志願者数は、大学の人気度を測るうえで大きなバロメータとなります。少子化の影響を受け他大学が軒並み志願者を減らす傾向にあるなか、成蹊大学は志願者数を着実に伸ばしております。2003年の志願者数は26,830人に達し、10年前の1993年と比べ48.7%増となっております。

成蹊大学入学志願者数の推移

学部	1993年	2003年	志願者増減率
	志願者数	志願者数	
経済	4,675	8,250	76.5%
工学部	3,021	5,400	78.7%
文学部	4,100	6,507	58.7%
法学部	6,244	6,673	6.9%
合計	18,040	26,830	48.7%

【2】就職に強い

成蹊大学は以前より「就職に強い」大学として定評があり、毎年数多くの学生が大手人気企業に就職しております。

これは少人数教育ならではの面倒見のよさが就職進路指導にも生かされているため、『学生1人ひとりに対する十分なケアが行き届きやすい』(週刊東洋経済2003年5月24日号)『大学の規模がちょうどよく、就職部と学生の距離が近い』(アエラ2003年8月11日号)といった評価につながっております。詳しくは大学就職特集のページ(P.8~P.9)をご覧ください。

【3】財務体質が優れている

財務の健全性は、優れた大学であることの重要な指標のひとつとなっています。成蹊学園は、2003年9月に格付投資情報センター(R&I)より、「AA+」という高い格付けを取得しました。現在、本学の他に5校の私立大学が格付けを取得しております。

本学は、民間企業でいうと東京三菱銀行、三菱重工業、三菱商事、三菱地所など名だたる一流企業と同格にあたります。

格付表(格付投資情報センター)

(2003年11月30日現在)

格付け	格付けを取得している大学	民間企業
AAA		トヨタ自動車、武田薬品工業、デンソー
AA+	早稲田大学	松下電器産業、東京電力、キヤノン
AA	日本大学	本田技研工業、NTTドコモ、ソニー、電通
AA-	成蹊学園、法政大学、千葉工業大学	東京三菱銀行、三菱重工業、三菱商事、三井物産、三菱地所、日本郵船、日立製作所、フジテレビジョン
A+	大阪経済大学	東芝、ブリヂストン、王子製紙、新日本製鉄、東レ
A		三菱電機、富士通、パイオニア、東陶機器
A-		鹿島、清水建設、日産自動車、大和証券
BBB+		大成建設、三井金属鉱業、伊藤ハム、ニコン
BBB		日本航空、全日本空輸、メルシャン、日本ビクター
BBB-		住友金属工業、東武鉄道、マツダ、コジマ

以下BB+...C(全部で21段階)

【4】OB・OGが多方面で活躍している

今年度自民党幹事長に就任された安倍晋三氏や直木賞を受賞された石田衣良氏、フジテレビの人気アナウンサー、高島彩さんなど、卒業生の活躍ぶりが注目されております。成蹊精神を受け継いだ数多くのOB・OGが各界で活躍しています。

おもな成蹊大学のOB・OG(敬称略)

(2003年11月30日現在)

安倍晋三 古屋圭司 水谷元 秋沢志篤 浅沼健一 朝日重剛 飯田永太 池田 茂 植松 真 太田滋俊 大坪愛雄 大場明憲 小澤順一郎 加賀美郷 加藤憲司 亀谷 晋 草間高志 小林いづみ 小林嗣宣 佐久間美成 佐鳥康郎 新庄 信 鈴木隆一 高橋 靖 長瀬 洋	自由民主党幹事長 衆議院議員 桑名市長 エー・ム・ピー・エム・ジャパン社長 浅沼組社長 朝日印刷社長 テナライド社長 フランスベッド社長 トーヨーアサノ社長 美濃窯業社長 ユアサコーポレーション社長 オオバ社長 小澤酒造社長 新菱冷熱工業会長 大成社長 文化シャッター社長 新光証券社長 メリルリンチ日本証券社長 日東製網社長 岩田屋社長 佐鳥電機社長 新興プラントック社長 でん六社長 大日精化工業社長 長瀬産業社長	長瀬文男 中村公一 那須俊博 乃村義博 深川一太 古川紘一 堀 義貴 本多市郎 森 紀二 盛田淳夫 山田徳兵衛 山本亨介 高島 彩 石田衣良 桐野夏生 小池真理子 吉目晴彦 林 あまり 井上康徳 本多俊之 山本達彦 片桐はじ 鶴見辰吾 中井貴一 中村 忠	IMAGICA社長 山九社長 那須電機鉄工社長 乃村義博社長 深川製磁社長 森永乳業社長 ホリプロ社長 正栄食品工業社長 ニュートーキョー相談役 敷島製パン社長 吉徳社長 ディー・エム・エス会長 フジテレビアナウンサー 作家(直木賞受賞) 作家(直木賞受賞) 作家(直木賞受賞) 作家(芥川賞受賞) 歌人 有田焼陶芸家 ミュージシャン ミュージシャン タレント タレント タレント リーガ(京都パープルサンガ)
--	---	---	---

伝統を守りながらも「進化」し続ける成蹊大学に今後ともご期待下さい。